



3月22日現在在籍数 320名

気仙沼市立松岩小学校

■ 本校の教育目標 ■

志を持ち、
かしこく、やさしく、たくましく
生きる児童の育成

令和5年度 学校だより NO.12

令和6年3月22日（金）発行

令和5年度終了。御理解・御協力、ありがとうございました。

気仙沼市立松岩小学校 校長 佐々木 裕作

令和5年度の本校の教育活動が、本日で終了しました。保護者の皆様には、この一年間、いろいろな面で御理解と御協力を賜りましたことに感謝申し上げます。おかげさまで無事に令和5年度の教育活動を終了することができました。また、多くの保護者の皆様に御参加いただき、開校150周年を祝う会を実施できましたことにも改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

3月15日（金）には、令和5年度卒業式を無事に終えることができました。来賓の皆様、6年生の保護者の皆様、5年生の子供たち、そして、教職員に見守られながら6年生の子供たちが本校を巣立っていました。6年生の子供たちは、少々緊張しているようでしたが、凛とした態度で式に臨んでおり、その様子からは「しっかりやるんだ」という気持ちがひしひしと伝わってきました。小学校で学んだことを生かし、中学校で更なる活躍をしてくれるものと期待しているところです。また、在校生を代表して参加した5年生の子供たちの式に臨む姿勢も、大変立派でした。4月からは学校のリーダーとなるわけですが、どんな活躍を見せてくれるのか、今から楽しみにになりました。

本日の修了式では、各学年の代表児童に修了証書を手渡しました。代表の子供たちは、どの子も学年の代表として、修了証書を立派に受け取ることができました。

通信票には、学習の評価を始め、子供たちの成長の様子を文章でお知らせしています。また、2学期は、全学年の道徳科での学びの様子、3年生以上の総合的な学習の時間での学びの様子についても文章でお知らせしています。子供たちの成長した点、よくできた点等については、御家庭でもたくさん褒めていただければと思います。

さて、今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を受け、学校行事を始め、コロナ禍前に近い形で教育活動を行うことができました。そんな中、普段の授業に大きな制限がなかったことは、指導する側として、とてもうれしいことでした。各学級での日々の授業をはじめ、様々な行事等を通して、子供たちが自分の成長を実感したり、楽しい思い出につながったりしたのであれば、うれしい限りです。

また、今年度もすべての学年で地域に出向き、様々な体験的な学習を行ってきました。「百聞は一見にしかず」のことわざどおり、実際に自分の目で見たり、その場で話を聞いたり、体験してみたりすることは、子供たちの学びを深めたり、地域への愛着心を育んだりする上で、必要なことであると思っています。子供たちの学習のために、地域の皆様から多大な御協力をいただいていることに心より感謝しています。

明日からは春休みになります。3月は、年度末の慌ただしさのためか、交通事故の多い月なのだそうです。子供たちは、暖かくなって外で遊ぶ機会が増えるとともに、進級・進学に向けて心が弾んでいることと思います。思いも掛けない事故に遭ったりすることのないよう、御家庭におかれましては、遊びに行く際など、交通事故にはいつもより気を付けるようお声掛けください。

次年度は、市内一斉で5時間授業日が設けられます。本校では、1学期は月・金曜日の2日間、2学期はそれに水曜日加わった3日間が5時間授業日となります。5時間授業日の放課後の時間の一部は、「子供たち一人一人の個に応じた学びの時間」「異学年交流活動の時間」等に活用する予定であります。また、次年度から「松岩小・中学校 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」も始まります。それらを始め、次年度の教育活動の詳細につきましては、4月のPTA総会でお伝えいたします。

令和6年度も職員一丸となって子供たちのよりよい成長のために頑張っていまいりますので、今後も御理解と御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。